

患者さんへ ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 高齢者乳癌の臨床病理学的検討および治療・予後に関する後ろ向き研究』

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院外科では、高齢者乳癌の特徴を解明することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、今後の乳がん患者さんのより良い治療につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

1991年1月～2017年12月までに東邦大学医療センター大橋病院外科において原発性乳癌の診断で手術を受けた高齢者乳癌の患者さん(約127例)を対象として、診療録(カルテ)から抽出した臨床データを解析します。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。また、本研究への診療情報の利用を承諾されなくても不利益は生じません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院外科

職位・氏名 講師 岡本 康

電話 03-3468-1251 内線 3364